

リアルタイム現地情報

「JA なめがたしおさい青果物生産部会 ピーマン炭酸ガス施用講習会が開催されました」

5月21日（金）、JA なめがたしおさい青果物生産部会主催の、ピーマン炭酸ガス施用講習会が、現在の半促成栽培から炭酸ガス発生装置を導入したピーマン生産圃場を会場に、新たに導入を計画している14名を含め、部会員約30名が出席して開催されました。

講習会では、普及センターが炭酸ガス施用による収量向上の仕組みや、圃場での炭酸ガス施用状況、施用区と無施用区の炭酸ガス濃度の違い、炭酸ガス施用区は多収であることを説明しました。また、炭酸ガス施用による増収効果を得るためには、生育状況に応じて灌水や施肥量を増やしたり、収穫間隔を短くしたりする必要があることも伝えました。

普及センターでは、今後もピーマンの収量向上につながる環境制御技術の普及に努め、農業者の所得向上に結び付くよう支援していきます。

銚田地域農業改良普及センター（成長産業）

